

平成20年調査結果の概要

● 出生数は増加

出生数は46,695人で、前年の46,393人より302人増加し、出生率は9.3で、前年の9.2を0.1上回った。

合計特殊出生率は1.37で、前年の1.34を0.03上回った。

● 死亡数は増加

死亡数は45,134人で、前年の43,919人より1,215人増加し、死亡率（人口千対）は9.0で、前年の8.8を0.2上回った。

死因順位の1位は悪性新生物、2位は心疾患、3位は肺炎、4位は脳血管疾患だった。

死亡数に占める割合は、悪性新生物31.7%、心疾患12.4%、肺炎10.7%で、以下脳血管疾患10.0%、不慮の事故3.8%と続いている。

● 自然増加数は減少

自然増加数（出生数から死亡数を減じた数）は1,561人で、前年の2,474人より913人増加し、自然増加率は0.3で、前年の0.5を0.2下回った。

● 死産数は減少

死産数は1,424胎で、前年の1,451胎より27胎減少し、死産率[出産（出生＋死産）千対]は29.6で、前年の30.3を0.7下回った。

● 婚姻件数は増加

婚姻件数は30,017件で、前年の29,486件より531件増加し、婚姻率（人口千対）は6.0で、前年の5.9を0.1上回った。

● 離婚件数は減少

離婚件数は11,037件で、前年の11,115件より78件減少し、離婚率は2.20で、前年の2.22を0.02下回った。